

2020年度「プロジェクト研究Ⅱ」卒業制作 映像分科会について

担当教員：金田克美・竹藤佳世・高桑真恵・及川善弘・北川篤也・佐藤克則・中村陽介

映像分科会では、映像作品及びそれに関わる制作物について、下記の要領で認定します。

1. 日程
 - ①「作品企画書」(別途フォーマット)提出：2020年5月11日(月)映像分科会FBグループにデータをアップ
 - ②企画プレゼンテーション：2020年5月15日(金)予定 ※映像分科会にエントリーする学生は必ず参加すること。
提出した「作品企画書」を元に、1作品につき5分を目安にプレゼンを行い、講評を受ける。
 - ③「エントリーシート」提出：2020年5月29日(金)3号棟事務室
 - ④プランニング講評：2020年6-7月(日程別途)シナリオ・構成案・画コンテなどを事前に提出し、講評を受ける。
 - ⑤中間プレビュー：2020年10-11月(日程別途)素材の粗編のチェック、講評を受ける。
 - ⑥完成作品提出日：2021年1月20日(水)・21日(木) 作品審査後、卒業作品発表会を開催予定。

2. 完成作品提出時の提出物(作品ごとに1セット提出、共同制作の場合は1班1セットで共同提出)

①作品概要(別途フォーマット配布)：A4サイズ、タイトル、尺、スタッフ・キャストリスト、制作意図等記入。

②映像作品：ムービーデータを提出

■ファイルフォーマット：クイックタイムムービー(.mov) フレームサイズ：1920×1080

画質 AppleProRes422 以上、NTSC 60i、24p (23.976ps でも可)、30p (29.97fps でも可) のいずれかで書き出し。
データ頭に黒味5秒(カラーバー、リーダーはいれないで下さい)、音は-3db でノーマライズすること。

■ファイル名：正確な作品名をファイル名にすること。(略したり、監督名・班名などをファイル名にしない)

■提出方法：映像データを外付けHDD、USBで持参し、提出場所のMacのHDDにコピーして下さい。

※シナリオを完成作品とする場合は、以下のフォーマットで提出すること。

シナリオ：(1)表紙に人物表(各1枚)・(2)梗概 800字程度・(3)本文 40枚程度(1ページ17行・1行30字)・

(4)シナリオ中の1シーンを映像化したムービー(映像フォーマットは上記映像作品に同じ)を提出すること。

3. レポート提出(全員個人単位で提出) 卒業制作を通じて学んだことを、研究課題についての取り組み、学んだ点、反省点など具体的にした上でレポートすること。共同制作にスタッフとして参加した場合、「スタッフとして自分がどの役割を担当し、どんな作業を担当したか。そしてその作業をどのように自己総括するか」をきちんとまとめること。

〔全般〕日本語横書、A4版、40字×36行。※複数枚数は要ホチキス留め 文字数は800字程度を目安とする。

〔投稿区分〕1行目に左寄せで投稿区分とゼミ指導教官を〈 〉(山かっこ)を付けて記す。

〔題名〕2行目に題名を書く。副題があれば次の行に書く。〔学籍番号・氏名〕題名から1行空けて書く。

〔作品名・役割・参加部署など〕自分の関わった作品名、自分の役割。〔本文〕作品名から1行空けて始める。MS明朝10.5pt。

〈卒業制作映像分科会レポート・プロジェクト研究Ⅱ指導教員 及川善弘先生〉

「演出における構成の重要性について」

XA2020-001 城西 花子

【作品名・役割】「エゾシカと生きる」ディレクター・構成

1. はじめに

私が映像作品における構成の役割について、作品制作を通じて学んだことは…

4. 注意事項

■制作内容・スケジュール等については、事前に指導教官と十分に相談し、安全性に留意し、無理のない計画をたてること。

■他者の著作物の使用(映像・画像・音楽・小説・マンガ等)に十分留意し、必要であれば、著作権を適切に処理すること。

2020年度「プロジェクト研究Ⅱ」卒業論文 論文分科会について

小淵先生、寺本先生、中尾先生、滝浪先生、星野先生

論文分科会では、5月29日(金)までに「エントリーシート」を提出の上、下記に従い『卒業論文』を提出する者に限り、審査の上、単位認定を行うものとする(「原則としてエントリーシート」の提出がない場合は認めない)。

1. 『卒業論文』提出日程

- ① 事前審査用データ提出期限→2020年12月23日(水) 年内授業終了日までに提出方法は、4.提出方法を参照すること。
- ② 最終提出指定日→2021年1月20日(水)と21日(木)但し、事前審査用データ提出をしない学生は、原則として単位の認定を行わない。

2. 『卒業論文』提出について

- ①論文指導は、学生が所属する各プロジェクト研究担当教員が実施。
- ②単位評価については、各プロジェクト研究担当教員が評価を実施し、卒業論文分科会の教員でその評価について確認を行うことにより最終決定をする。
- ③卒業論文分科会の教員は、各プロジェクト研究担当教員から提示された「優秀論文」の中から「最優秀論文」を選定する。
- ④論文原稿の長さは 20,000 字以上(400 字詰め原稿用紙 50 枚程度、図表及び注・参考文献を含む)。但 30,000 字を超えないこととする。
- ⑤論文には日本語の要旨(10 行程度)を付ける。
- ⑥図表・写真については、データに組み込むこと。
- ⑦図版・写真などの著作権処理は必要に応じて執筆する学生の責任において行うものとする。
- ⑧論文は、「JIU 学会誌」に提出された全てタイトルなどの情報をリスト化して掲載する。尚、優秀論文については、その要旨も掲載する。同時に、電子化し大学ホームページ上に公開する場合がある。

3. 投稿の構成と書式について

指導担当教員の指導に従ってデータを作成し、提出すること。 **雛型を公開する**ので、仔細については参照の上、作成すること。以下、原則を記載する、右に記載されている事例を参照すること。

【日本語横書】〔全 般〕A4 版、40 字×36 行(MS Word のデフォルトの設定)。

① 表紙

〔投稿区分〕 1 行目に左寄せで投稿区分とゼミ指導教官をくゝ(山かっこ)を付けて記す。(MS 明朝 11pt)。

〔卒業論文〕 5 行目に「2020 年度 卒業論文と書く(MS 明朝 20pt、センタリング)。

〔題 名〕 10 行目に作品題名を書く(MS 明朝 22pt、センタリング)。
副題があれば、次の行に書く(MS 明朝 18pt、センタリング)。

〔学 科〕 25 行目に「メディア情報学科」と書く(MS 明朝 12pt)。

〔学籍番号・氏名〕 26 行目に書く(MS 明朝 12pt)。

〔所 属〕 氏名(共同制作の場合は全員)の次の行に「城西国際大学 メディア学部」と書く(MS 明朝 12pt)。

② 要旨の記入

〔要 旨〕 最初に「【要旨】」と記して 10 行程度の要旨を書く。MS 明朝 9pt。

③ 目次の作成

④ 本文関係

〔本 文〕 章・節・項の数字と見出しは HG ゴジック E 11pt。

本文は MS 明朝 10.5pt(但し、アルファベットとアラビア数字は Century を使用)。

4. 提出方法

① 前審査用データ提出

期 限 2020年12月23日(水)年内授業終了日 までに

提出内容 論文のワードデータを下記アドレスに添付ファイルで送信

jiu@ mbr .nifty.com

送信する場合は、タイトルに「卒業論文・学籍番号・名前」(表記例「卒業論文 XA2017-001 求名太郎」)にして、データを添付して送信してください。

② 最終提出

期 限 2021年1月20日(水)と21日(木)

提出内容

1)指定場所に、「論文のプリントアウト」提出

2)同時期日内にワードによる完全データを下記アドレスに添付ファイルで送信

jiu@ mbr .nifty.com

*送信する場合は、タイトルに「卒業論文・学籍番号・名前」(表記例「卒業論文 XA2017-001 求名太郎」)をつけ、データを添付してください。

2020 年度「プロジェクト研究Ⅱ」(卒業論文および制作を含む)

実技発表分科会について

宮田 佳代子・望月 純吉・滝口 幸子・中川 晃

実技発表分科会では、卒業作品発表会への参加と卒業レポートの提出に対する評価により「プロジェクト研究Ⅱ」の単位を認定するものとする。

1. 卒業作品発表会への参加

日程：2020 年秋学期 2 月予定（詳細は秋学期に発表する）

内容：それぞれのプロジェクト研究内における指導に沿い、卒業作品にふさわしい演目を完成させ、4 回の補てん授業、場当たり、ゲネプロへの参加を経て本番に参加する。本番に向けた 1 年間の取り組み姿勢も評価の対象とする。

2. 卒業レポートの提出

内容は、各プロジェクト研究指導教員と話し合いながら決定し、1 年間をかけて執筆する。

スケジュールは以下の通り。

- ① エントリーシート締切日：2020 年 5 月 29 日（金）3 号棟教学事務室（事前の履修登録必須）
- ② 卒業レポート第一回提出日：2020 年 12 月 23 日（水）
- ③ 卒業レポート最終提出日：2021 年 1 月 20 日（水）、21 日（木）

※ ②と③の提出方法は、◆卒業レポートの書式および提出方法を参照すること。

※ 卒業レポートの最終提出は、第一回提出をした学生のみ受け付ける。

◆卒業レポートの書式および提出方法

① 書式

[全般] 日本語横書き、A4、40 字×30 行（MS Word のデフォルトの設定）、12,000 字以上。

[投稿区分] 1 行目に左寄せで投稿区分を〈 〉（山かっこ）を付けて記す（MS 明朝 11pt）。

[プロジェクト名と指導教員名] 投稿区分から一文字空けて、同じ列に記す（MS 明朝 11pt）

[題名] 3 行目に題名を書く（MS 明朝 14pt、中央揃え）。副題があれば次の行に書く（MS 明朝 11pt、中央揃え）。

[氏名] 題名（副題）から 1 行空けて書く（MS 明朝 12pt、中央揃え）。

[要旨] 氏名から 1 行空けて始める。

[目次] 目次には新しい頁を設ける。章・節・項の数字と見出しはHG ゴシック E 11pt。

[本文] 本文には新しい頁を設ける。MS 明朝 10.5pt（アルファベットとアラビア数字は Century を使用）。

[図表] 図と表には、それぞれ通し番号と見出しをつける（図の場合は下側、表の場合は上側）。例：図 1。

[引用文献リスト、参考資料リスト] 本文から 3 行空けて始める（MS 明朝 10.5pt）。以下の例に従い、項目別で五十音順に記載すること。

単行本：東谷護（2016）『マス・メディア時代のポピュラー音楽を読み解く：流行現象からの脱却』東京：勁草書房、pp212。
雑誌：若尾裕（2016）「音楽は生きている」『あんさんぶる』（増田英和編）、静岡：カワイ音楽教育研究会本部、p16-17。

URL：新井克弥（2014）「音楽を所有するという考えの終わり～音楽メディアと音楽聴取形態の変容」『BLOGOS』
<http://blogos.com/article/100760/>（2020 年 3 月 20 日現在）

[その他] ページ数必須。

【サンプル】

〈実技発表分科会レポート〉 プロジェクト研究Ⅱ 指導教員：宮田佳代子先生

演技に関する分析と解析

—演技における観客との関係—

XA2020-001 城西 太郎

要旨 本研究レポートは・・・

- ② レポート第一回提出方法：論文のワードデータを自分の指導教員に添付ファイルで送信する。
※ 件名は、卒業レポート（学籍番号：氏名）と記入する。
- ③ レポート最終提出の方法：卒業レポートを印刷し、指定場所に提出する（指定場所は 12 月に通達する）。

2020年度「プロジェクト研究Ⅱ」(卒業論文および制作を含む)

研究・展示分科会について

担当教員：金田先生、寺本先生、北川先生、中尾先生、滝浪先生、滝口先生

研究・展示分科会では、**5月29日(金)までに「エントリーシート」を3号棟1階の教学事務に提出**し、下記に従い「**研究・展示作品**」を提出及び発表する者に限り単位認定を行うものとする(原則として「エントリーシート」の提出がない場合は認めない)。

1. 「研究・展示作品」提出日程と方法

- ① 「事前審査内容」提出期限→**所属プロジェクト研究の2020年12月の最終授業時**までに、「概要報告書(レポート)」をゼミ指導教員に提出すること。
 - ② 「研究・展示作品」提出指定日→2021年1月20日(水)・21日(木)時間指定内に、指定場所に、「作品」もしくは「研究成果レポート」及び「パワーポイントスライド(印刷したもの)」を提出すること。但し、事前審査用内容物(概要報告書もしくは第1回研究成果レポート)を提出しない学生は、原則として単位の認定を行わない。
- 上記①、②のいずれも、提出内容・方法の詳細について、事前に指導教員と相談の上決定しておくこと。

2. 「研究・展示作品」内容について

- ① 「研究・展示分科会」にエントリーする学生は、以下のどちらかの形で研究・作品制作に取り組み、その成果を発表する。
 - A. 「研究」を選択した学生は、その研究成果を12,000字以上のレポートにまとめて提出期限までに提出し、その内容をパワーポイントを使用し(15枚以上のスライド)、プレゼンテーション発表会場にて研究成果のプレゼンテーションを行う。他の学生のプレゼンテーションについても評価・レポートする。「研究」についての詳しい内容については別途マニュアルを配布する。研究内容の概要については、展示会場においてパネル形式での展示を予定する。
 - B. 「展示作品」を選択した学生は、その対象となる「作品」は、展示発表会で展示発表できるものであれば、形式は問わない(ただしエントリーシート提出段階で指導教員の承認を得たものに限り)。「作品」の内容に関連する「研究レポート」も合わせて提出する。「研究レポート」の文字数や形式については、原則として学生が所属するプロジェクト研究担当教員の指導に基づく。展示会場での展示発表が不可能なものについては、その概要などを工夫して展示会場で発表することにより、代替することが出来るものとする。(例:展示会場に収まらない巨大作品や、学外でのイベントなどへの出展の場合は、作品内容を映像などにまとめ、展示会場において発表する)。
- ② 「研究・発表分科会」に提出する「研究・展示作品」の指導は、原則として学生が所属するプロジェクト研究担当教員(指導教員)が行なう。
- ③ 成績評価は、提出する「研究・展示作品」を指導教員が審査を行なった上で、「研究・展示分科会」において審査結果を確認する。
- ④ 「研究・展示分科会」は、指導教員から提示された「優秀作品」の中から「最優秀作品」を選定する。
- ⑤ 「研究・展示作品」は、オリジナリティのあるものとする(単に資料を集めたものなどは不可とし、「著作物」として認められるものとする)。
- ⑥ 「研究・展示作品」は、個人、グループいずれの作品も可とする(ただしエントリーシート提出段階で指導教員の承認を得たものに限り)。
- ⑦ 展示発表のための準備は、「研究・展示作品」を提出した学生が、全て実施・手配するものとする。

3. A 「研究」を選択した学生 研究成果レポート及びパワーポイントスライドの提出

内容は、各プロジェクト研究指導教員と話し合いながら決定し、1年間をかけて執筆する。

スケジュールは以下の通り。

- ① エントリーシート締切日：2020年5月29日(金)3号棟教学事務室(事前の履修登録必須)
- ② 研究成果レポート第一回提出日：**所属プロジェクト研究の2020年12月の最終授業時**
- ③ 研究成果レポート及びパワーポイントスライド(15枚以上を印刷したもの)最終提出日：2021年1月20日(水)21日(木)
 - ※ ②と③の提出方法は、◆研究成果レポートの書式および提出方法を参照すること。
 - ※ 研究成果レポートの最終提出は、第一回提出をした学生のみ受け付ける。

◆研究成果レポートの書式および提出方法

① 書式

〔全般〕日本語横書き、A4、40字×30行(MS Wordのデフォルトの設定)、12,000字以上。

〔投稿区分〕1行目に左寄せで投稿区分を〈 〉(山かっこ)を付けて記す(MS明朝11pt)。

〔プロジェクト名と指導教員名〕投稿区分から一文字空けて、同じ列に記す(MS明朝11pt)

〔題名〕3行目に題名を書く(MS明朝14pt、中央揃え)。副題があれば次の行に書く(MS明朝11pt、中央揃え)。

〔氏名〕 題名（副題）から1行空けて書く（MS 明朝 12pt、中央揃え）。

〔要旨〕 氏名から1行空けて始める。

〔目次〕 目次には新しい頁を設ける。章・節・項の数字と見出しはHG ゴシック E 11pt。

〔本文〕 本文には新しい頁を設ける。MS 明朝 10.5pt（アルファベットとアラビア数字は Century を使用）。

〔図表〕 図と表には、それぞれ通し番号と見出しをつける（図の場合は下側、表の場合は上側）。例：図1。

〔引用文献リスト、参考資料リスト〕 本文から3行空けて始める（MS 明朝 10.5pt）。以下の例に従い、項目別で五十音順に記載すること。

単行本：波田 浩之「この1冊ですべてわかる 新版 広告の基本」日本実業出版社 2018/4/12、p112。

雑誌：「Casa BRUTUS(カーサ ブルータス) 2019年1月号 [茶の湯とデザイン]」マガジンハウス (2018/12/7)、p16-17。

URL：毎日新聞社「第86回毎日デザイン広告賞」<https://macs.mainichi.co.jp/design/ad-m/> (2020年3月25日現在)

〔その他〕 ページ数必須。

【サンプル】

〈研究・展示作品分科会レポート〉 プロジェクト研究II 指導教員：金田克美先生

広告とデザイン

—広告におけるデザインと色彩の関係—

XA2020-000 城西 太郎

要旨 本研究レポートは・・・

- ② レポート第一回提出方法：論文のワードデータを自分の指導教員に添付ファイルで送信する。
※ 件名は、研究成果レポート（学籍番号：氏名）と記入する。
- ③ レポート最終提出の方法：研究成果レポート及びパワーポイントスライド（15枚以上）を印刷し、指定場所に提出する。
※ 指定場所は12月に通達する。

3. B . 「展示作品」を選択した学生「研究・展示作品」の概要報告書(レポート)について

【日本語横書】〔全般〕A4版、40字×36行(MS Word のデフォルトの設定)。

① 表紙

〔投稿区分〕 1行目に左寄せで投稿区分とゼミ指導教官をくゝ(山かっこ)を付けて記す。(MS 明朝 11pt)。

〔卒業制作〕 5行目に「2020年度 卒業制作」と書く(MS 明朝 20pt、センタリング)。

〔題名〕 10行目に作品題名を書く(MS 明朝 22pt、センタリング副題があれば、次の行に書く(MS 明朝 18pt、センタリング)。

〔学 科〕 25行目に「メディア情報学科」と書く(MS 明朝 12pt、センタリング)。

〔学籍番号・氏名〕 26行目に書く(MS 明朝 12pt、センタリング)。共同制作の場合、全員の学籍番号・氏名を1行ずつ書く。

〔所 属〕 氏名(共同制作の場合は全員の氏名)の次の行に、「城西国際大学 メディア学部」と書く(MS 明朝 12pt、センタリング)。

② 概要及び解説

〔投稿区分〕 1行目に左寄せで投稿区分とゼミ指導教官をくゝ(山かっこ)を付けて記す。(MS 明朝 11pt)。

〔題名〕 3行目に作品題名を書く(MS 明朝 14pt、センタリング)。副題があれば、次の行に書く(MS 明朝 11pt、センタリング)。

〔氏名〕 題名(副題)から1行空けた行に書く(MS 明朝 12pt、センタリング)共同制作の場合、全員の学籍番号・氏名を1行ずつ書く。

〔概要〕 氏名から4行空けて、「【概要】」と記して600～1,000字の概要を記載する(MS 明朝 11pt)。

〔解説〕 概要から3行空けて、作品のオリジナリティについて「【解説】」と記して600～1,000字の説明を記載する(MS 明朝 11pt)。必要に応じて適宜、図表(写真含む)を文章中に挿入、もしくは別添としても構わない。

※上記全てにおいて、アルファベットとアラビア数字は、フォントは Century を使用。

※サンプルフォーマットを、各プロジェクト研究担当教員(指導教員)から配布する。

提出期限→所属プロジェクト研究の2020年12月の最終授業時までに、「概要報告書(レポート)」をゼミ指導教員に提出すること。